

美浜発電所3号機 A-非常用ディーゼル発電機の起動試験中の自動停止について

推定原因

[暖気中の冷却水の流れ]

<凡例>

- ← (赤線) : 溶存空気を多く含む低温の冷却水
- ← (青線) : 加熱された水
- ← (黄線) : 混合した水
- ← (点線) : 発生した空気の流れ

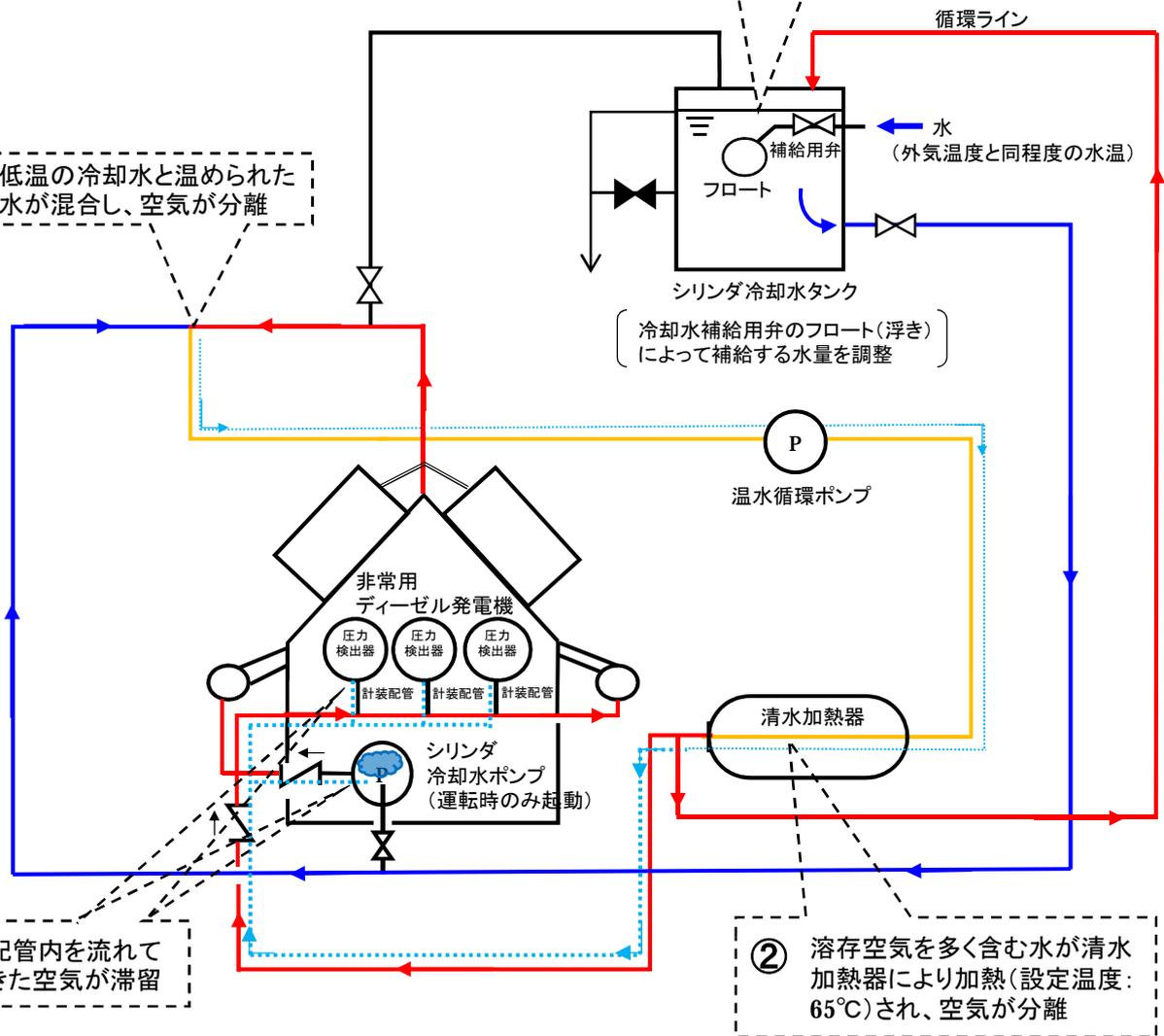
①

フロートが沈んだ状態で動作したままとなり、常時低温の冷却水がタンクに補給され、系統へ供給



②

低温の冷却水と温められた水が混合し、空気が分離



③

配管内を流れてきた空気が滞留

②

溶存空気を多く含む水が清水加熱器により加熱(設定温度: 65°C)され、空気が分離

対策

- (1) 冷却水補給用弁のフロートを新品に取り替え、2月2日にA-非常用ディーゼル発電機の起動試験を行い問題がないことを確認しました。
- (2) 今後、冷却水補給用弁のフロートについては、定期検査毎に新品へ取り替えます。